

土地・家屋や軽自動車の 名義を変更される方へのお知らせ



■土地・家屋の場合

①すでに登記されている土地や家屋の所有者（名義人）を変更する場合は、釧路地方法務局（☎0154-31-5000代）で登記の変更をしてください。

なお、登記をされていない家屋については、役場で手続きしてください。

12月31日までに手続きが完了すると、来年度から固定資産税の納税義務者が変更になります。

②相続登記をされる場合で、その手続きが遅れる場合には、相続人の中から、来年度以降固定資産税を代表して納めていただく方を相続人関係者と話し合いの上、決めてください。手続きの用紙は郵送します。

■問い合わせ／役場税務課税務係（1階⑧番窓口☎485-2111内線152）

■軽自動車の場合

車種	手続き(申告)場所・問い合わせ	手続きに必要なもの
原動機付自転車 ・125cc以下のバイク ・ミニカー など	役場税務課税務係（1階⑧番窓口 ☎485-2111内線153）	・新所有者の認印 ・標識 （ナンバープレート） ・標識交付証明書
小型特殊自動車 ・農耕作業用（トラクターなど） ・その他特殊作業用（ホイルローダーなど）		
軽四輪自動車 ・660cc以下の軽四輪車 軽二輪車 ・125ccを超え250cc以下のバイク	釧路軽自動車協会 釧路市鳥取大通6丁目1番1号 （☎0154-51-0745）	譲渡による名義変更・ 廃車・住所変更などは、 左記に問い合わせ ください。
二輪の小型自動車 ・250ccを超えるバイク	北海道運輸局釧路陸運支局 釧路市鳥取大通6丁目2番13号 （☎0154-51-2521）	

知ってる!? 釧路湿原

●雷別編

日本の中でも先進事例として各方面から注目を集めている「釧路湿原自然再生事業」。釧路湿原を守るために多くの方々が取り組んでおり、その一つが「雷別地区自然再生事業」です。雷別地区には国有林があり、その一部が気象災害により樹木が枯れ、森の保水機能、土砂流出をくい止める機能（水土保持機能）が低くなっています。その森をできるだけ「自然の森」に戻そうという再生事業が始まりました。

「自然の森」とは、たくさんの種類の木や植物があり、それをエサやすみかとするたくさんの種類の生きものが住む森です。そのため、人の手をかけるよりも、自然が持つ力をできるだけ発揮させて森を再生する方法をとっています。自然に木の芽が出そうところは自然にまかせ、木が育ち始めている場所を守ります。また、芽が出にくい場所だけ人の手で植樹します。今、木が枯れた場所はササに覆われ、そこを森林に戻すのは大変なことです。再生事業が始まってまだ数年ですが、雷別は100年後にはきつと立派な森になることでしょう。みなさんも関心を持って森を守る活動に参加してみませんか。次のような取り組みをしていますので、ぜひ雷別の再生現場にお越しください。

●森林ボランティア養成講座

タネを集める「シードトラップ」をしかけます。作業の後は森林セラピー講師の講演があります。

■日時／9月5日(日)、午前8時20分～午後4時

■集合場所／釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター

※バスで移動しますので、事前に相談してください。

■定員／20名

■参加費／200円（保険料）

今回は「釧路湿原のこれから」です。お楽しみに。

環境省釧路自然環境事務所 ☎0154-32-7500

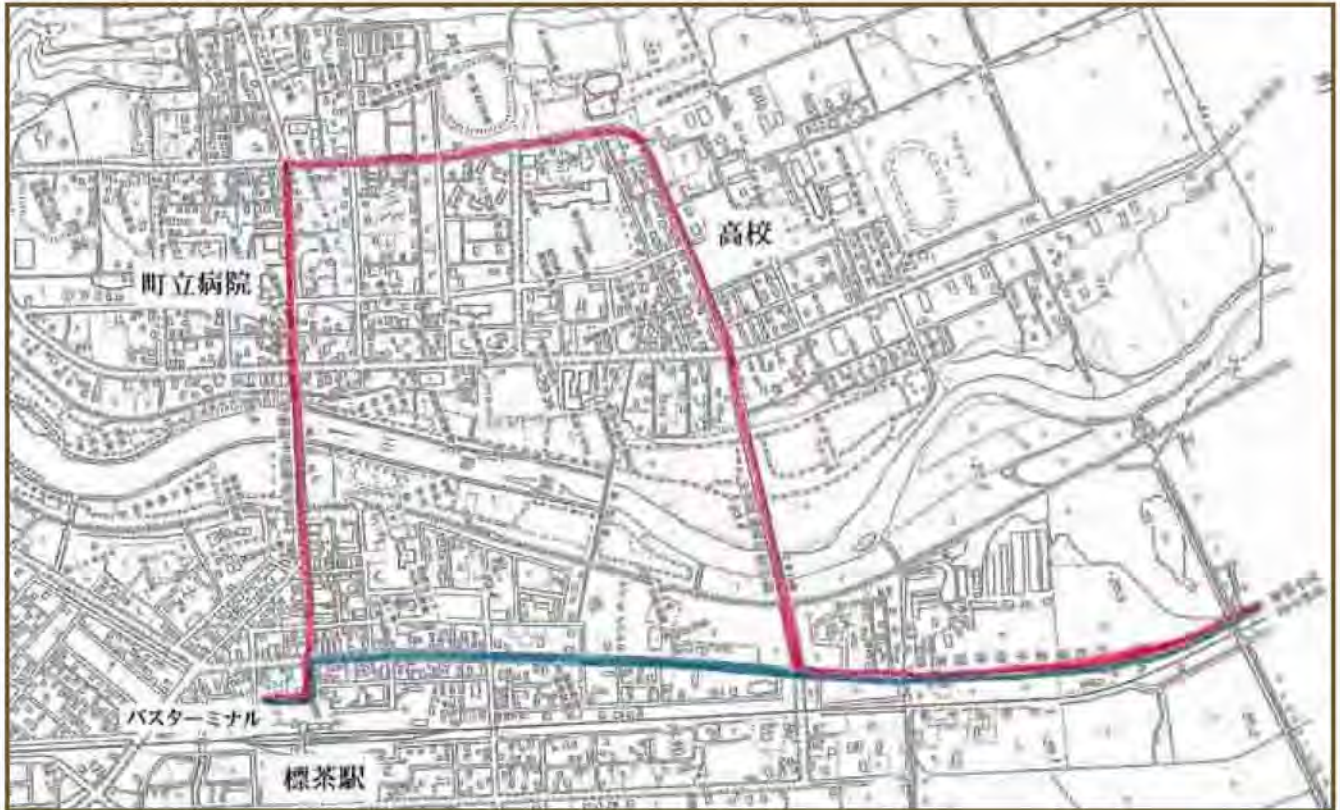
標茶標津線のバス 路線が変わります

標茶町と標津町を結ぶ旧JR標津線のバス路線が、10月1日から変更となります。

今回は利用している方の実態を調査し、町内の経路を下図のように変更したものです。停留所については、標茶高校前と町立病院前を設定しています。詳細は、下記に問い合わせください。

…変更前の路線図

…変更後の路線図



■問い合わせ／役場企画財政課地域振興係（2階⑩番窓口☎485-2111内線224）

標茶町長選挙 立候補予定者等 説明会のお知らせ

平成22年10月17日(日)に行う標茶町長選挙立候補の受付方法、届出書類、添付書類などの説明会を次のとおり開催しますので、立候補を予定している方や推薦者は出席をお願いします。

■日時／9月17日(金)、
午後2時～

■場所／役場大会議室

■問い合わせ／
標茶町選挙管理委員会
(役場内☎485-2111内線292)

- ヒグマに遭遇しないために
- ① 役場や関係機関などで事前にヒグマの出没情報を確認してください。
- ② 野山での単独行動を避けましょう。また、鈴などを携行したり、見通しの悪い場所では笛を吹くなど、人の存在を早めに知らせる工夫をしましょう。ほとんどのヒグマは、人の存在に気付けば、自ら遭遇を避けます。ヒグマの活動が活発になる早朝や夕方、ヒグマが人に気付きにくい濃霧時や降雨時は注意が必要です。
- ③ 臭いの強い食料はヒグマを引き寄せる場合があります。残飯や空き缶などのごみは持ち帰りましょう。野山にごみを捨てたり埋めたりすると、ヒグマがこれ

- ヒグマに遭遇したら
- ① まず落ち着いて、状況判断をしましょう。走って逃げると追いかけてくることがあるので、危険です。
- ② ヒグマがこちらに気付いていないようであれば、静かに立ち去りましょう。また、距離が近い場合は、視線をそらさずゆっくりと後退してください。
- ③ 持ち物をヒグマに取られたときは、あきらめましょう。
- 問い合わせ／役場農林課
政係（2階⑭番窓口☎485-2111内線246）

野山に入るみなさんへ
ヒグマによる事故を防ぐために

らを食べて味を覚え、いったん味を覚えたヒグマはこれらの食料を得るため、人間を襲うなどの危険な行動をとることもあります。